

令和 7 年度  
平 戸 市 教 育 委 員 会 の  
自 己 点 検 ・ 評 価 報 告 書



令和 8 年 9 月  
平 戸 市 教 育 委 員 会



## 目 次

|   |                              |       |
|---|------------------------------|-------|
| 1 | 概要                           | 1     |
|   | (1) 点検・評価の趣旨                 | 1     |
|   | (2) 点検・評価の対象                 | 1     |
|   | (3) 学識経験者の所見                 | 1     |
|   | (4) 第4期平戸市教育振興基本計画           | 1～2   |
| 2 | 教育委員会の活動及び管理執行事務             | 3     |
|   | (1) 教育委員会の活動                 | 3     |
|   | 表1 教育委員会の活動                  | 4     |
|   | (2) 教育委員会の管理執行事務             | 5     |
|   | 表2 教育委員会の管理執行事務1             | 5～6   |
|   | 表3 教育委員会の管理執行事務2             | 6     |
|   | 〔参考資料〕教育委員会での審議状況            | 7～9   |
| 3 | 教育委員会事務局の執行事務                | 10    |
|   | 表4 重点目標Ⅰ 平戸の豊かな未来を創造する人材の育成  | 10    |
|   | 1 成長の基盤となる資質・能力の育成           | 10～12 |
|   | 2 多様な教育的ニーズへ対応した安全・安心な教育の推進  | 13～14 |
|   | 3 子どもの豊かな学びを支える教育環境の充実       | 15～16 |
|   | 表5 重点目標Ⅱ 生涯まなび、活躍できる地域づくりの推進 | 17    |
|   | 1 学びの場の充実                    | 17～18 |
|   | 2 ひらどっ子まんなか社会の推進             | 19～20 |
|   | 3 スポーツを通じた豊かな心身の育成           | 21～22 |
|   | 表6 重点目標Ⅲ 平戸文化の保存・活用・継承       | 23    |
|   | 1 平戸学の充実                     | 23～24 |
|   | 2 ひらど遺産の保存・保全、活用の推進          | 25～26 |
|   | 3 文化芸術活動の推進                  | 27～28 |
| 4 | 教育委員会の自己点検・評価報告書に対する所見       | 29    |
|   | ○校長経験者 田口 浩幸（敬称略）            | 29    |
|   | ○平戸市PTA連合会会長 藤島 武雄（敬称略）      | 30    |

## 1 概要

### (1) 点検・評価の趣旨

教育委員会は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条の規定に基づき、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検・評価を行い、その結果に関する報告書を作成することとなっています。

本報告書は、効果的な教育行政の推進に資するとともに、市民への説明責任を果たすため、平戸市教育委員会の活動について、点検及び評価を行い、学識経験者等の所見を付して報告するものです。

#### ○地方教育行政の組織及び運営に関する法律〔昭和31年法律第162号〕（抜粋）

（教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等）

第26条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第一項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第4項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

### (2) 点検・評価の対象

令和7年度における執行状況を対象とし、「教育委員会の活動及び管理執行事務」と「教育委員会事務局の執行事務」との2つに分類を行い、後者の点検・評価については、第4期平戸市教育振興基本計画（令和7年度～令和11年度）の施策体系（(4)参照）に沿って詳細に記載しています。

### (3) 学識経験者の所見

点検・評価の客観性を確保するため、教育に関し、学識経験を有する方からご意見、ご助言等をいただきました。

| 氏 名   | 略 歴        |
|-------|------------|
| 田口 浩幸 | 校長経験者      |
| 藤島 武雄 | 平戸市PTA連合会長 |

### (4) 第4期平戸市教育振興基本計画

第4期平戸市教育振興基本計画は、教育基本法第17条第2項に基づき策定されるもので、学校教育、社会教育・スポーツ、文化財・文化芸術の各教育分野における本市の目指すべき姿と進むべき方向性を体系的にまとめた本市教育施策の基本となる計画です。

#### ＜基本理念＞

～ ふるさとに誇りをもち 未来を切り拓く人材の育成と  
次世代につなげる地域文化の振興 ～

<施策体系>

| 重点目標                                                                 | 主要施策                               | 主な取組み                      |
|----------------------------------------------------------------------|------------------------------------|----------------------------|
| <p>I 平戸の豊かな未来を創造する人材の育成</p> <p>○多様性を尊重し協働する力、主体的に社会に参画する人材を育成します</p> | <p>1 成長の基盤となる資質・能力の育成</p>          | (1) 確かな学力の育成               |
|                                                                      |                                    | (2) 豊かな心を育むふるさと教育・人権教育の推進  |
|                                                                      |                                    | (3) 健やかな体を育成する健康教育の推進      |
|                                                                      | <p>2 多様な教育的ニーズに対応した安全・安心な教育の推進</p> | (1) 多様性に対応した教育DXの推進        |
|                                                                      |                                    | (2) 一人一人に応じた切れ目ない教育の推進     |
|                                                                      |                                    | (3) 不登校児童生徒への支援の推進         |
|                                                                      | <p>3 子どもの豊かな学びを支える教育環境の充実</p>      | (1) 子どもたちが輝く指導体制の推進        |
|                                                                      |                                    | (2) 家庭環境に応じた教育支援体制の推進      |
|                                                                      |                                    | (3) 安全・安心な学校施設の充実          |
| <p>II 生涯まなび、活躍できる地域づくりの推進</p> <p>○学びをふるさと「ひらど」のまちづくりに活かす活動を推進します</p> | <p>1 学びの場の充実</p>                   | (1) いつでもどこでも学ぶことができる環境づくり  |
|                                                                      |                                    | (2) 学びの成果を活かすことができる人材の育成   |
|                                                                      |                                    | (3) 人権教育の推進                |
|                                                                      | <p>2 ひらどっ子まんなか社会の推進</p>            | (1) ひらどっ子の健やかな成長支援         |
|                                                                      |                                    | (2) 学校・家庭・地域の連携            |
|                                                                      |                                    | (3) 家庭教育支援の強化              |
|                                                                      | <p>3 スポーツを通した豊かな心身の育成</p>          | (1) 生涯スポーツの推進              |
|                                                                      |                                    | (2) ひらどっ子のスポーツ機会の充実        |
|                                                                      |                                    | (3) 競技スポーツの振興              |
| <p>III 平戸文化の保存・活用・継承</p> <p>○豊富な地域資源を活用し未来へ輝く「平戸文化」を推進します</p>        | <p>1 平戸学の充実</p>                    | (1) 歴史文化・埋蔵文化財などの調査研究、保全   |
|                                                                      |                                    | (2) 自然・歴史・伝統文化などの周知、継承     |
|                                                                      |                                    | (3) 地域住民参加型学習の充実           |
|                                                                      | <p>2 ひらど遺産の保存・保全、活用の推進</p>         | (1) 文化財の保存・保全、活用           |
|                                                                      |                                    | (2) 世界遺産構成資産の活用拡充          |
|                                                                      |                                    | (3) 博物館等施設の活用              |
|                                                                      | <p>3 文化芸術活動の推進</p>                 | (1) 国民文化祭を契機に文化芸術に親しむ機会の充実 |
|                                                                      |                                    | (2) 文化芸術活動の支援拡大と活性化        |
|                                                                      |                                    | (3) 文化芸術活動の成果発表機会の確保       |

## 2 教育委員会の活動及び管理執行事務

### (1) 教育委員会の活動

教育長と教育委員4人で構成する教育委員会は、学校教育、社会教育・スポーツ、文化財・文化芸術に関する事務を所管する機関として、毎月の定例会において、事務局より提案される議案の審議及び当面する教育行政の課題について議論を交わすなど、有意義かつ効率的な会議を行いました。

また、小中学校訪問や社会体育施設の視察を行うとともに、長崎県市町教育委員会合同研修会及び九州地区市町村教育委員会研修大会に出席し、教育の現状や課題等について意見交換を行い、直面する教育課題に対する認識の共有・資質の向上に努めました。

なお、令和7年度の活動については「表1 教育委員会の活動」にまとめました。

#### 教育長・教育委員

| 職 名               | 氏 名     | 任 期                                                                     |
|-------------------|---------|-------------------------------------------------------------------------|
| 教 育 長             | 入 口 政 信 | 自 令和 6 年12月 2 日<br>至 令和 9 年12月 1 日                                      |
| 委 員<br>(教育長職務代理者) | 氏 田 裕 也 | 自 令和 3 年11月19日<br>至 令和 7 年11月18日<br>再任 自 令和 7 年11月19日<br>至 令和 11年11月18日 |
| 委 員               | 田 中 まきこ | 自 令和 3 年11月19日<br>至 令和 7 年11月18日<br>再任 自 令和 7 年11月19日<br>至 令和 11年11月18日 |
| 委 員               | 三 輪 昌 美 | 自 令和 4 年11月19日<br>至 令和 8 年11月18日                                        |
| 委 員               | 山 村 昭 文 | 自 令和 6 年11月19日<br>至 令和 10年11月18日                                        |

#### 教育委員会会議の開催状況

| 開催期日         | 開催場所         | 区 分 |
|--------------|--------------|-----|
| 令和7年4月21日(月) | 教育委員会応接室     | 定例会 |
| 5月22日(木)     | 教育委員会応接室     | 定例会 |
| 6月27日(金)     | 紐差小学校会議室     | 定例会 |
| 7月24日(木)     | 教育委員会応接室     | 定例会 |
| 8月18日(月)     | 教育委員会応接室     | 定例会 |
| 9月24日(水)     | 教育委員会応接室     | 定例会 |
| 10月21日(火)    | 教育委員会応接室     | 定例会 |
| 11月18日(火)    | 中野中学校会議室     | 定例会 |
| 12月23日(火)    | 教育委員会応接室     | 定例会 |
| 令和8年1月22日(木) | 多目的研修センター会議室 | 定例会 |
| 2月19日(木)     | 教育委員会応接室     | 定例会 |
| 3月23日(月)     | 教育委員会応接室     | 定例会 |

**表 1 教育委員会の活動**

|                          |                                                                                                                                                                                |
|--------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| (1) 会議の運営                |                                                                                                                                                                                |
| ①会議の開催回数                 |                                                                                                                                                                                |
| 点<br>検<br>等              | <p>定例会を毎月 1 回、計12回開催した。定例会では、事務局から提案された議案等について審議し、議案の可決及び報告事項の承認を行った。</p> <p>なお、令和 7 年 4 月から令和 8 年 3 月までに開催した教育委員会における審議状況については、参考資料(7～9 ページに掲載)にまとめた。</p>                     |
| ②会議運営上の工夫                |                                                                                                                                                                                |
| 点<br>検<br>等              | <p>定例教育委員会の審議を活発かつ円滑に行うため、開催前に関係資料(議案等)を配付し、議案研究を行った。</p>                                                                                                                      |
| (2) 会議の公開、保護者や地域住民への情報発信 |                                                                                                                                                                                |
| 点<br>検<br>等              | <p>審議概要(議事日程)及び議事録を市ホームページに掲載し、広く市民に公開した。</p>                                                                                                                                  |
| (3) 事務局との連携              |                                                                                                                                                                                |
| 点<br>検<br>等              | <p>教育委員会規則等の審議では、新旧対照表等の資料提供及び説明を受け、区域外就学認定の審議では、基準に照らした状況説明を受けるなど、議案審議の質疑応答を的確に行った。また、事務局 4 課の事務執行状況についても適宜に報告がなされ、教育委員会の活動及び審議を深めるために有効な連携ができた。</p>                          |
| (4) 自己研鑽                 |                                                                                                                                                                                |
| 点<br>検<br>等              | <p>長崎県市町村教育委員会連絡協議会や九州地区市町村教育委員会連合会が主催する研修に参加し、自己研鑽に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・長崎県市町教育委員会合同研修会(佐世保市、5 月)</li> <li>・九州地区市町村教育委員会研修大会(大村市、8 月)</li> </ul>  |
| (5) 学校及び教育施設に対する支援・条件整備  |                                                                                                                                                                                |
| 点<br>検<br>等              | <p>6 月に紐差小学校、9 月に中野中学校への学校訪問を実施した。学校経営について説明を受け、学校現場を把握するために校内視察及び授業参観を行い、当面の課題等について情報共有及び意見交換を行うなど研鑽を積んだ。</p> <p>また、1 月に南部市民屋内運動場を視察し、新築された施設の特徴や機能、施設利活用計画などについて意見を交わした。</p> |

## (2) 教育委員会の管理執行事務

教育委員会の管理執行する事務は、「平戸市教育長に対する事務委任規則」第2条第1号から第14号までの14項目です。事務局各課の事務執行は、教育委員会における審議及び議決等に基づいて行われます。ここでは、前段の「表2 教育委員会の管理執行事務1」に実績があった事務をまとめ、後段の「表3 教育委員会の管理執行事務2」に実績がなかった事務をまとめました。

**表2 教育委員会の管理執行事務1**

|                                                     |                                                                                                                                                                                                                                                                  |
|-----------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| (2) 教育委員会の所管に属する学校その他の教育機関の設置及び廃止に関すること             |                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| 点<br>検<br>等                                         | 8月定例会において、根獅子小学校、生月小学校及び山田小学校の廃止並びに統合後の新しい生月小学校の設置にかかる議案について審議を行い、可決した。                                                                                                                                                                                          |
| (4) 教育委員会及び教育委員会の所管に属する学校その他の教育機関の職員の任免その他の人事に関すること |                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| 点<br>検<br>等                                         | 2月定例会において、平戸市教育委員会の所管に属する小中学校教職員の令和8年度人事異動の内示について可決した。また、5月、7月、9月及び3月定例会において、教育委員会事務局職員の人事異動等について、可決及び承認した。                                                                                                                                                      |
| (5) 県費負担教職員の懲戒、県費負担教育職員たる校長の任命その他の進退について内申すること      |                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| 点<br>検<br>等                                         | 9月定例会において、県費負担教職員の県教育委員会への懲戒の内申について可決した。                                                                                                                                                                                                                         |
| (6) 学校その他教育機関の敷地を選定し、工事計画を策定すること                    |                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| 点<br>検<br>等                                         | 3月定例会において、生月小学校及び生月中学校の改築に伴う敷地の選定、工事の計画について審議を行い、可決した。                                                                                                                                                                                                           |
| (7) 教育委員会規則その他教育委員会の定める規程の制定又は改廃に関すること              |                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| 点<br>検<br>等                                         | 定例会において、教育委員会の規則等の制定及び改廃に関する議案等について、可決及び承認した。<br><ul style="list-style-type: none"> <li>・規則の公布：16件(8月、11月、12月、2月定例会)</li> <li>・要綱等の告示：10件(7月、8月、2月定例会)</li> <li>・規程等の訓令：2件(8月、3月定例会)</li> </ul>                                                                  |
| (8) 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検並びに評価に関すること                |                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| 点<br>検<br>等                                         | 「令和6年度平戸市教育委員会の自己点検・評価報告書」について、8月定例会において可決した。その後、令和7年9月平戸市議会定例会において報告した。                                                                                                                                                                                         |
| (9) 教育予算その他議会の議決を経るべき議案について意見を申し出ること                |                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| 点<br>検<br>等                                         | 市議会定例会前の教育委員会定例会において、議会の議決を経るべき教育委員会関係予算及び条例議案等について意見等の申し出を行い、全件を了承した。<br><ul style="list-style-type: none"> <li>・当初予算：1件(2月定例会)</li> <li>・補正予算：5件(5月、11月、1月、2月定例会)</li> <li>・条例議案：15件(8月、11月定例会)</li> <li>・契約締結：1件(11月定例会)</li> <li>・指定管理：6件(11月定例会)</li> </ul> |
| (10) 社会教育委員を委嘱すること                                  |                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| 点<br>検<br>等                                         | 4月及び5月定例会において、令和7年度から令和8年度までの社会教育委員12人の委嘱を決定した。                                                                                                                                                                                                                  |

|                                         |                                                                               |
|-----------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------|
| (11) 学校医、学校歯科医及び学校薬剤師を委嘱すること            |                                                                               |
| 点<br>検<br>等                             | 4月定例会において、学校医、学校歯科医、学校薬剤師の委嘱に伴う手続きを適宜行った。                                     |
| (13) 学齢児童・生徒の就学すべき学校の区域を設定し、又はこれを変更すること |                                                                               |
| 点<br>検<br>等                             | 定例会において、学齢児童・生徒の就学すべき学校区域の変更について、承認願の内容を検討し、適宜決定した。                           |
| (14) 市文化財を指定し、又は指定を解除すること               |                                                                               |
| 点<br>検<br>等                             | 4月定例会において、小麦様墓地（史跡）の指定について可決し、12月定例会において、舘浦の須古踊（無形民俗文化財）の県指定に伴う市指定解除について承認した。 |

**表 3 教育委員会の管理執行事務 2**

|                                  |      |
|----------------------------------|------|
| (1) 教育に関する事務の管理及び執行の基本的な方針に関すること |      |
| 点<br>検<br>等                      | 実績なし |
| (3) 教育財産の取得又は処分を申し出ること           |      |
| 点<br>検<br>等                      | 実績なし |
| (12) 教科用図書を採択すること                |      |
| 点<br>検<br>等                      | 実績なし |

〔参考資料〕

**教育委員会での審議状況**

| 番号 | 件 名                                  | 決 議 日      | 種 別 | 議 決 |
|----|--------------------------------------|------------|-----|-----|
| 1  | 平戸市文化財の指定について                        | 令和7年4月21日  | 定例  | 可決  |
| 2  | 平戸市社会教育委員の委嘱について                     | 令和7年4月21日  | 定例  | 承認  |
| 3  | 平戸市学校医、歯科医及び薬剤師の委嘱について               | 令和7年4月21日  | 定例  | 承認  |
| 4  | 平戸市立学校の通学区域に関する規則に基づく特別措置について        | 令和7年4月21日  | 定例  | 承認  |
| 5  | 議会の議決を経るべき議案についての意見の申出について           | 令和7年5月22日  | 定例  | 承認  |
| 6  | 平戸市教育委員会職員の人事異動について                  | 令和7年5月22日  | 定例  | 承認  |
| 7  | 平戸市社会教育委員の委嘱について                     | 令和7年5月22日  | 定例  | 承認  |
| 8  | 平戸市英語検定料助成交付要綱の一部改正について              | 令和7年7月24日  | 定例  | 可決  |
| 9  | 平戸市教育委員会職員の人事異動について                  | 令和7年7月24日  | 定例  | 承認  |
| 10 | 平戸市立根獅子小学校の廃止について                    | 令和7年8月18日  | 定例  | 可決  |
| 11 | 平戸市立山田小学校の廃止について                     | 令和7年8月18日  | 定例  | 可決  |
| 12 | 平戸市立生月小学校の廃止について                     | 令和7年8月18日  | 定例  | 可決  |
| 13 | 平戸市立生月小学校の設置について                     | 令和7年8月18日  | 定例  | 可決  |
| 14 | 議会の議決を経るべき議案についての意見の申出について           | 令和7年8月18日  | 定例  | 承認  |
| 15 | 平戸市教育委員会公印規則の一部改正について                | 令和7年8月18日  | 定例  | 可決  |
| 16 | 平戸市立学校の通学区域に関する規則の一部改正について           | 令和7年8月18日  | 定例  | 可決  |
| 17 | 平戸市立小中学校事務の共同実施組織運営規程の一部改正について       | 令和7年8月18日  | 定例  | 可決  |
| 18 | 平戸市文化団体活動補助金交付要綱の一部改正について            | 令和7年8月18日  | 定例  | 可決  |
| 19 | 令和6年度平戸市教育委員会の自己点検・評価報告書について         | 令和7年8月18日  | 定例  | 可決  |
| 20 | 平戸市立学校の通学区域に関する規則に基づく特別措置について        | 令和7年8月18日  | 定例  | 承認  |
| 21 | 県費負担教職員の懲戒の内申について                    | 令和7年9月24日  | 定例  | 可決  |
| 22 | 平戸市教育委員会職員の人事異動について                  | 令和7年9月24日  | 定例  | 可決  |
| 23 | 令和8年度特別な教育的支援を要する児童生徒等の適切な就学先の諮問について | 令和7年11月18日 | 定例  | 可決  |
| 24 | 議会の議決を経るべき議案についての意見の申出について           | 令和7年11月18日 | 定例  | 承認  |

| 番号 | 件 名                                  | 決 議 日      | 種 別 | 議 決 |
|----|--------------------------------------|------------|-----|-----|
| 25 | 平戸市社会体育施設条例施行規則の一部改正について             | 令和7年11月18日 | 定例  | 可決  |
| 26 | 平戸市立学校管理規則の一部改正について                  | 令和7年12月23日 | 定例  | 可決  |
| 27 | 令和7年度平戸市教育委員会表彰の選定について               | 令和7年12月23日 | 定例  | 可決  |
| 28 | 令和7年度平戸市スポーツ表彰の選定について                | 令和7年12月23日 | 定例  | 可決  |
| 29 | 令和8年度特別な教育的支援を要する児童生徒等の適切な就学先の決定について | 令和7年12月23日 | 定例  | 承認  |
| 30 | 平戸市立学校の通学区域に関する規則に基づく特別措置について        | 令和7年12月23日 | 定例  | 承認  |
| 31 | 平戸市文化財の解除について                        | 令和7年12月23日 | 定例  | 承認  |
| 32 | 令和7年度平戸市教育委員会表彰の選定について               | 令和8年1月22日  | 定例  | 可決  |
| 33 | 令和7年度平戸市スポーツ表彰の選定について                | 令和8年1月22日  | 定例  | 可決  |
| 34 | 平戸市立学校の通学区域に関する規則に基づく特別措置について        | 令和8年1月22日  | 定例  | 承認  |
| 35 | 議会の議決を経るべき議案についての意見の申出について           | 令和8年1月22日  | 定例  | 承認  |
| 36 | 平戸市学校運営協議会規則の一部改正について                | 令和8年2月19日  | 定例  | 可決  |
| 37 | 平戸市学校管理規則の一部改正について                   | 令和8年2月19日  | 定例  | 可決  |
| 38 | 平戸市学校評議員要綱の一部改正について                  | 令和8年2月19日  | 定例  | 可決  |
| 39 | 平戸市立学校施設の開放に関する条例施行規則の一部改正について       | 令和8年2月19日  | 定例  | 可決  |
| 40 | 平戸市学校給食費条例施行規則の一部改正について              | 令和8年2月19日  | 定例  | 可決  |
| 41 | 平戸市学校給食アレルギー代替食支援補助金交付要綱の制定について      | 令和8年2月19日  | 定例  | 可決  |
| 42 | 平戸市立学校給食共同調理場条例施行規則の一部改正について         | 令和8年2月19日  | 定例  | 可決  |
| 43 | 平戸市スクールバス管理運営規則の一部改正について             | 令和8年2月19日  | 定例  | 可決  |
| 44 | 平戸市遠距離等児童・生徒通学費補助金交付要綱の一部改正について      | 令和8年2月19日  | 定例  | 可決  |
| 45 | 平戸市認定地域クラブ活動の認定に関する要綱の制定について         | 令和8年2月19日  | 定例  | 可決  |
| 46 | 平戸市地域認定クラブ活動の活動費等支援補助金交付要綱の制定について    | 令和8年2月19日  | 定例  | 可決  |
| 47 | 平戸市認定地域クラブ活動参加者支援補助金交付要綱の制定について      | 令和8年2月19日  | 定例  | 可決  |
| 48 | 平戸市社会体育施設条例施行規則の一部改正について             | 令和8年2月19日  | 定例  | 可決  |
| 49 | 平戸市総合運動公園条例施行規則の一部改正について             | 令和8年2月19日  | 定例  | 可決  |

| 番号 | 件 名                                  | 決 議 日     | 種 別 | 議 決 |
|----|--------------------------------------|-----------|-----|-----|
| 50 | 平戸市生月町勤労者体育センター条例施行規則の一部改正について       | 令和8年2月19日 | 定例  | 可決  |
| 51 | 平戸市生月町B & G海洋センター条例施行規則の一部改正について     | 令和8年2月19日 | 定例  | 可決  |
| 52 | 平戸市学校屋外運動場夜間照明施設管理条例施行規則の一部改正について    | 令和8年2月19日 | 定例  | 可決  |
| 53 | 平戸市スポーツ推進事業実施規則の一部改正について             | 令和8年2月19日 | 定例  | 可決  |
| 54 | 平戸市スポーツ推進事業補助金交付要綱の一部改正について          | 令和8年2月19日 | 定例  | 可決  |
| 55 | 平戸市少年スポーツ団体運営費助成金交付要綱の一部改正について       | 令和8年2月19日 | 定例  | 可決  |
| 56 | 議会の議決を経るべき議案についての意見の申出について           | 令和8年2月19日 | 定例  | 承認  |
| 57 | 平戸市教育委員会の所管に属する小中学校教職員の人事異動について      | 令和8年2月19日 | 定例  | 可決  |
| 58 | 平戸市教育委員会事務局決裁規程の一部改正について             | 令和8年3月23日 | 定例  | 可決  |
| 59 | 平戸市立生月小学校、生月中学校の改築に伴う敷地の選定、工事の計画について | 令和8年3月23日 | 定例  | 可決  |
| 60 | 平戸市教育委員会職員の人事異動について                  | 令和8年3月23日 | 定例  | 可決  |
| 61 | 平戸市立学校の通学区域に関する規則に基づく特別措置について        | 令和8年3月23日 | 定例  | 承認  |

### 3 教育委員会事務局の執行事務

教育委員会事務局の執行事務は、「平戸市教育長に対する事務委任規則」第2条第1号から第14号までを除くもので、教育長の指揮のもとに事務局各課において執行します。以下に、教育委員会事務局の執行事務について、第4期平戸市教育振興基本計画に基づき、取組内容及び主要施策ごとの目標値に対する達成値をまとめました。なお、市長の補助機関たる文化交流課に事務を執行させる文化財の保護に関すること等についても同様にまとめました。

**表4 重点目標Ⅰ 平戸の豊かな未来を創造する人材の育成**

**○多様性を尊重し協働する力、主体的に社会に参画する人材を育成します**

| 主要施策                                      |                         | 取組（活動）内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |                          |               |                   |
|-------------------------------------------|-------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------|---------------|-------------------|
| 1<br>成長の<br>基盤と<br>なる資<br>質・能<br>力の育<br>成 | (1)<br>確かな<br>学力の<br>育成 | <p>時 期：通年</p> <p>内容等：学力の定着と向上を目指した指導改善と英語教育の推進</p> <p>① 児童生徒の学力の実態と課題の把握に基づいた学力向上への取組みの推進</p> <p>全国学力・学習状況調査、長崎県学力調査及び市学力調査を実施した。</p> <p>【平均を上回った教科】</p> <p>○全国学力・学習状況調査・・・なし</p> <p>○長崎県学力調査・・・小学校国語、小学校算数、中学校英語</p> <p>○市学力調査・・・小学1年生・5年生の国語、2年生・4年生・5年生・6年生の算数</p> <p>調査結果を踏まえ、研究主任研修会や平戸市学力向上会議を開催し、課題分析や授業改善、家庭学習の充実に向けた協議と実践事例の共有を行った。</p> <p>また、各学校で「学力向上プラン」を作成し、基礎問題や過去問題への取組期間・回数・期限を明確化して学力向上を推進した。</p> <p>② 授業改善の指導の充実</p> <p>中野小学校及び大島中学校を研究指定校として指定し、中野小学校では県の実践協力校として、協働的な学びを通じた授業改善の研究を推進した。また、大島中学校ではSTEAM教育の視点を取り入れた探究的な学びの実践研究を進め、その成果を研究発表会で広く共有した。</p> <p>さらに、校長研修会、教頭研修会、各主任等研修会において、各種調査結果を活用した学習内容の定着や授業改善について指導を行い、学力向上の取組を推進した。</p> <p>③ 英語教育の推進</p> <p>(1)外国語指導助手（A L T）を活用した授業展開の工夫</p> <p>A L Tを活用した活動により、児童生徒の英語による対話的な学びが活性化し、多様な考え方や表現に触れる機会が増加した。また、教職員とA L Tの連携・役割分担により、一人一人の学習状況に応じたきめ細かな支援の充実につながった。</p> <p>(2)イングリッシュ・タウン事業の推進</p> <p>・イングリッシュ・スピーチコンテスト（10月25日（土））</p> <p>中学生の部11人が英語による発表を行い、最優秀賞受賞者を県大会へ推薦した。また、小学生の部では4校から9人が応募し、動画審査を実施するとともに、最優秀賞受賞者に発表機会を提供し、県大会へ推薦した。</p> <p>・イングリッシュキャンプ事業</p> <p>小学5・6年生を対象に7月24日（木）・25日（金）、中学生を対象に7月22日（火）・23日（水）に1泊2日の日程で開催し、それぞれ39人の参加があった。A L Tが主体的にアクティビティの内容を考え、コミュニケーション活動を通して、児童生徒が英語を身近に感じながら学ぶ機会を提供した。また、A L TやC I Rとの市街地散策では、英語でふるさとについて伝え合うことで、郷土の魅力を再認識する機会となった。</p> <p>・英語検定料助成事業</p> <p>市内在住の小中学生を対象として、受検料について各級で年1回助成した。助成延べ人数は、2級5人、準2級32人、3級76人、4級90人、5級85人、合計288人であった。</p> <p>また、小学生対象の英検Jr. を6月21日（土）と10月18日（土）に開催し、1年生から6年生まで延べ24人の受検者に受験料の助成を行った。</p> |                          |               |                   |
|                                           |                         | 【学校教育課】                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |                          |               |                   |
|                                           |                         | 指標の内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | R 5 基準値                  | R11目標値        | R 7 実績            |
|                                           |                         | 全国学力・学習状況調査の結果                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | 全国平均未満                   | 全教科<br>全国平均以上 | 全教科<br>全国平均未満     |
|                                           |                         | 長崎県学力調査の結果                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  | 小（国・算）で県平均以上<br>その他県平均未満 | 全教科<br>県平均以上  | 小国語、小算数、中英語が県平均以上 |

| 主要施策                                                                                                                                                                    |                       | 取組（活動）内容                                                                                                                                                                              |               |                    |  |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------|--------------------|--|
| 1<br>成長の基盤となる資質・能力の育成                                                                                                                                                   | 豊かな心を育むふるさと教育・人権教育の推進 | 時 期：通年<br>内容等：豊かな心の育成と郷土意識を高めるためのふるさと教育と人権教育の推進                                                                                                                                       |               |                    |  |
|                                                                                                                                                                         |                       | ① 地域の魅力を活かした学習の充実                                                                                                                                                                     |               |                    |  |
|                                                                                                                                                                         |                       | ・ 学校と関係機関との連携によるふるさと学習の推進<br>総合的な学習の時間に、市各所管課の協力を得てふるさとの歴史や文化について学習し、平戸市の課題や魅力への理解を深めるとともに、主体的に考える態度を育成した。また、事業所での体験学習や講師による講話を通して実践的な学びを充実させ、将来や郷土の未来について考える機会となった。                  |               |                    |  |
|                                                                                                                                                                         |                       | ・ ふるさとプロジェクト会議（7月30日(水)）<br>「ふるさとHIRADOの発展のためにみんなでうごきだそう」をテーマに、ふるさとプロジェクト会議を開催し、市内中学生代表18人と市長・教育長が「近隣市町村との連携」や「地域クラブ活動」について意見交流を行った。参加者は平戸市の現状や課題への理解を深めるとともに、地域の発展に自ら貢献しようとする意識を高めた。 |               |                    |  |
|                                                                                                                                                                         |                       | ・ 平戸市教育委員会による資料の提供<br>平戸市教育委員会小学校社会科副教材「わたしたちの平戸市 -デジタル版-」の活用を通して、ふるさと教育を行った。また、教職員編さんによる「平戸あこがれ物語」を総合的な学習の時間をはじめ学校教育の様々な場面で活用し、ふるさとへの愛着を高めた。                                         |               |                    |  |
| ・ 「平戸検定」ジュニアバージョンの実施<br>市内の中学校2年生219人を対象に、「平戸検定」ジュニアバージョンを実施した。検定の結果、1級取得者（正答率70%以上）は62人（28%）、2級取得者（正答率50%以上）は67人（31%）であった。本取組を通して、生徒がふるさとへの理解を深め、郷土への誇りや愛着を育む機会となっている。 |                       |                                                                                                                                                                                       |               |                    |  |
| ② 学校における人権教育の充実                                                                                                                                                         |                       |                                                                                                                                                                                       |               |                    |  |
| ・ 「長崎っ子の心を見つめる教育週間」及び「人権週間」において、道徳教育・人権教育の充実を図り、児童生徒のいじめを許さない意識の育成に努めた。また、北松地区人権教育協議会と連携した担当者研修会の開催や、部落差別問題に関する授業案の提供を通して、教職員の人権意識の向上と各学校における人権教育の推進を図った。               |                       |                                                                                                                                                                                       |               |                    |  |
| ・ 市内全小・中学校において8月9日の「県民祈りの日」を全校登校日とし、平和の尊さや生命の尊厳について考える平和集会を実施した。各校の特色を生かした取組を通して、児童生徒の平和意識の醸成と、平和な社会の実現に主体的に参画しようとする態度の育成を図った。                                          |                       |                                                                                                                                                                                       |               |                    |  |
|                                                                                                                                                                         |                       | 【学校教育課】                                                                                                                                                                               |               |                    |  |
| 指標の内容                                                                                                                                                                   |                       | R 5 基準値                                                                                                                                                                               | R11目標値        | R 7 実績             |  |
| ふるさとのことを理解し、愛情を持っている児童生徒の割合                                                                                                                                             |                       | 小中平均<br>90.0%                                                                                                                                                                         | 小中平均<br>95.0% | 小中平均<br>92.2%      |  |
| いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う児童生徒の割合                                                                                                                                        |                       | 小 97.8%<br>中 96.0%                                                                                                                                                                    | 小中<br>100%    | 小 97.6%<br>中 95.8% |  |

| 主要施策                  |                          | 取組（活動）内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |                      |           |                    |
|-----------------------|--------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------|-----------|--------------------|
| 1<br>成長の基盤となる資質・能力の育成 | (3)<br>健やかな体を育成する健康教育の推進 | <p>時 期：通年</p> <p>内容等：学校教育全体を通じた体系的な保健教育並びに学校保健、学校給食、食育及び体力向上の取組の推進</p> <p>① 学校教育活動全体を通じた体系的な保健教育の推進</p> <p>メディア利用、生活習慣、がん、歯と口の健康、薬物乱用防止及び性教育など、各学校の健康課題の解決に向けた健康教育の充実を図った。特に、メディアとの適切な関わりについては、視力の低下や睡眠時間の減少などの健康課題もあることから、学校とPTAが連携して講師を招いた研修会等を実施し、学校・家庭・地域が一体となった取組を推進した。また、フッ化物洗口事業については、全教職員が連携しながら全学校で定期的実施した。</p> <p>② 学校における食育の推進</p> <p>特別活動や給食時間を活用し、栄養教諭が担任と連携して食に関する指導を行うとともに、食育だより等を通して地場産物・郷土料理の紹介をすることで、児童生徒及び保護者の食への関心を高め、食に関する理解の深化と望ましい食習慣の形成を図った。</p> <p>③ 学校と関係機関が連携した健康教育の推進</p> <p>学校薬剤師や県北保健所職員、警察等の協力により、市内の全ての小・中学校で薬物乱用防止教育を実施した。薬物の危険性や健康への影響について正しく理解しながら、自らの健康と命について考え、判断し、行動する力を養うことができた。</p> <p>学校歯科医との連携においては、特に小学校においてブラッシング指導を行うなど、児童の正しい歯磨きの方法への理解や口腔衛生への関心を高めた。むし歯の保有率（中学2年生）は、前年度から2.6ポイント改善し、17.1%となった。</p> <p>学校保健委員会を全校で開催し、学校三師（学校医・学校歯科医・学校薬剤師）による講話やロールプレイ活動、外部インストラクターを招へいた活動などを行った。特に、メディアや生活習慣に関する内容が多く、児童生徒や保護者の健康に対する意識向上を図ることができた。</p> <p>④ 学校体育との連携による健康教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体力向上アクションプランの活用</li> </ul> <p>全国体力・運動能力調査等の結果を踏まえ、各学校で「体力向上アクションプラン」を作成し、体力向上や運動習慣の定着に取り組んだ。体育の授業やランニング等の体を動かす活動に加え、朝食、睡眠、メディア利用などの生活習慣の改善にも着目した取組を推進し、運動習慣を含めた総合的な健康・体力づくりへの意識向上を図った。また、中学校保健体育部会における研修を通して、アクションプランの活用促進と取組の充実につなげることができた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保健体育授業の充実</li> </ul> <p>市内共通の課題である柔軟性の向上を図るため、小・中学校の体育授業に統一した準備運動（ジャックナイフストレッチ）を取り入れるとともに、各校でストレッチ運動の工夫・充実に取り組んだ。小学校では、県事業を活用した親子で取り組む運動の紹介など、家庭と連携した体力づくりを推進し、柔軟性をはじめとする体力の向上を図った。</p> <p>【令和7年度の新体力テストにおける柔軟性「長座体前屈」】（全国平均:50点）</p> <p>小4（男）48.7点（女）47.9点 小5（男）49.3点（女）49.4点 小6（男）46.7点（女）44.7点</p> <p>中1（男）48.3点（女）47.3点 中2（男）46.0点（女）50.1点 中3（男）47.3点（女）44.9点</p> |                      |           |                    |
|                       |                          | 【学校教育課】                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |                      |           |                    |
|                       |                          | 指標の内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      | R5基準値                | R11目標値    | R7実績               |
|                       |                          | 中学2年生のむし歯保有率                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | 16.0%                | 12%以下     | 17.1%              |
|                       |                          | 新体力テストにおける柔軟性「長座体前屈」                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 全学年全国平均以下            | 全学年全国平均以上 | 中2女子のみ全国平均以上       |
|                       |                          | 肥満傾向にある中学2年生の割合                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | 男子 13.0%<br>女子 14.9% | 10%以下     | 男子10.1%<br>女子12.5% |

| 主要施策                           |                           | 取組（活動）内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |       |        |       |
|--------------------------------|---------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|--------|-------|
| 2<br>多様な教育的ニーズへ対応した安全・安心な教育の推進 | (1)<br>多様性に対応した教育DXの推進    | <p>時 期：通年</p> <p>内容等：ICTを活用した学びの充実及び情報モラル教育の推進</p> <p>① ICTを活用した指導の充実</p> <p>学習者用タブレット端末等のICTを活用した授業実践の推進に向けて、集合型研修及び出前型研修を実施した。研修にあたっては、事前にニーズ調査を行うことで、教職員のICT活用能力の向上とICT機器の活用促進を図ることができた。さらに、授業におけるタブレット端末の効果的な活用により、多様なコンテンツを活用した学習活動が充実し、児童生徒の理解や関心を高めるとともに、学習の質の向上につながった。</p> <p>② 児童生徒の情報活用能力と情報モラルの育成</p> <p>各教科等において、児童生徒の発達段階に応じた情報活用能力及び情報モラルの育成に取り組んだ。小学校低・中学年では端末を活用した家庭学習、高学年及び中学生ではチャットツールを活用した協働学習を実施するとともに、文部科学省が作成・公開している情報活用能力及び情報モラルに関する動画教材について、全ての学校に周知し、授業や学習活動での利用を支援した。</p> <p style="text-align: right;">【学校教育課】</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |       |        |       |
|                                |                           | 指標の内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | R5基準値 | R11目標値 | R7実績  |
|                                |                           | パソコンなどを使って、資料を探したり、自分の考えをまとめたり、発表したりすることができる児童生徒の割合                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 87.6% | 95.0%  | 88.4% |
|                                |                           | 外部講師等を活用した児童生徒や保護者に対する情報モラル教育の実施                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          | 87.0% | 95.0%  | 87.0% |
|                                | (2)<br>一人一人に応じた切れ目ない教育の推進 | <p>時 期：通年</p> <p>内容等：きめ細かな特別支援教育と校種間連携による切れ目のない教育の推進</p> <p>① 早期からの継続的な教育相談・支援体制の整備</p> <p>市内の保育所、認定こども園及び幼稚園を訪問し、就学前の幼児の様子を把握するとともに、支援を必要とする子どもの早期発見・早期対応に努めた。また、こども未来課が実施する3歳児健診、5歳児健診及び巡回療育相談に参加し、関係機関と連携を図りながら、就学前から就学後への円滑な支援につながる体制整備を行った。</p> <p>② 特別支援教育の充実</p> <p>個別の支援を必要とする児童生徒について、「個別的教育支援計画」や「個別の指導計画」、「まどか」等を活用し、幼稚園・保育所等から小学校、中学校、高等学校及び佐世保特別支援学校北松分校までの各校種間において、積極的な情報共有を行うとともに、児童生徒支援加配教員、教育支援非常勤講師及び特別支援教育支援員等を各学校の実情に応じて配置し、児童生徒一人一人の教育的ニーズに応じたきめ細かな支援を行った。また、指導教諭による学校訪問を通して、特別支援教育に関する指導・支援の充実を図った。</p> <p>③ 校種間の円滑・適切な引継ぎ</p> <p>幼保小の交流活動や授業参観、連絡会等を通して校種間の連携を推進するとともに、キャリアパスポートの確実な引継ぎにより円滑な接続を図った。また、特別支援教育コーディネーター連絡協議会を開催し、個別的教育支援計画や個別の指導計画の活用について共通理解を深めることで、校種を超えた継続的な支援体制の充実につなげた。</p> <p>④ 校種間連携の推進</p> <p>幼保小連携推進協議会を開催し、架け橋プログラムを推進するとともに、支援・配慮が必要な子どもに関する校種間の情報交換を行い、就学に向けた連携強化を図るとともに、架け橋期のカリキュラム作成を次年度の目標とした。また、中高連絡協議会や特別支援教育コーディネーター連絡協議会の開催を通して、幼保、小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校の円滑な接続と継続的な支援の充実につなげることができた。</p> <p style="text-align: right;">【学校教育課】</p> |       |        |       |
|                                |                           | 指標の内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | R5基準値 | R11目標値 | R7実績  |
|                                |                           | 特別支援教育支援員の配置人数の割合                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | 6.5%  | 7.0%   | 5.2%  |
|                                |                           | 幼保小連携推進協議会の開催                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | —     | 開催     | 開催    |

| 主要施策                           |                    | 取組（活動）内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |         |        |        |
|--------------------------------|--------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------|--------|--------|
| 2<br>多様な教育的ニーズへ対応した安全・安心な教育の推進 | (3) 不登校児童生徒への支援の推進 | <p>時 期：通年</p> <p>内容等：指導体制の充実と外部機関との連携による不登校対策の推進</p> <p>① 基本的な生活習慣の定着</p> <p>保健主事部会や養護教諭部会等を通して、学校・家庭・地域が連携した基本的な生活習慣の定着を推進した。また、教育支援教室「のぞみ」及び校内教育支援教室「ひかり」に支援員を2人ずつ配置し、不登校児童生徒の居場所づくりや学習支援、自立活動支援の充実を図ること、基本的な生活習慣の定着と社会的自立に向けた支援を推進した。</p> <p>② 人間関係を構築する力の育成</p> <p>生徒指導主事研修会等を通して、集団場面において仲間とのつながりを意識する機会の設定事例や取組、Q Uテスト活用研修や情報交換等を行った。また、県主催の未来へつなぐ「確かな一歩」推進事業（カプラにチャレンジ）を活用し、松浦市適応指導教室との交流体験活動を実施した。教育支援教室「のぞみ」、校内教育支援教室「ひかり」でも同様の交流体験活動を実施した。</p> <p>③ 学校と外部機関との連携の推進</p> <p>児童生徒について、個々の置かれた環境の把握とその改善のため、対象児童生徒についてスクールカウンセラー（S C）やスクールソーシャルワーカー（S S W）と連携し、こども未来課主催のケース検討会議等を活用することで問題の解決にあたり、全国的に増加傾向にある小中学生の不登校にも歯止めをかけるよう努めた。</p> <p>④ 支援体制の充実</p> <p>児童生徒の心の問題や取り巻く環境の改善のために、県の配置基準に基づき市内に8人のS C（うち不登校支援のための配置S C 1人）及び1人のS S Wを配置し相談体制を整えた。課題を抱える学校に対し、県のS C派遣事業を活用するなどし、人的支援の保障に努めた。</p> <p style="text-align: right;">【学校教育課】</p> |         |        |        |
|                                |                    | 指標の内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | R 5 基準値 | R11目標値 | R 7 実績 |
|                                |                    | 市内各小中学校における年間30日以上欠席がある児童生徒の割合                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | 2. 25%  | 1. 25% | 3. 27% |
|                                |                    | 学校内外の機関等で専門的な相談・指導を受けた不登校児童生徒の割合                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 67. 5%  | 80. 0% | 86. 3% |
|                                |                    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |         |        |        |

| 主要施策                      |                          | 取組（活動）内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |                        |                  |                       |
|---------------------------|--------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------|------------------|-----------------------|
| 3<br>子どもの豊かな学びを支える教育環境の充実 | (1)<br>子どもたちが輝く指導体制の推進   | <p>時 期：通年</p> <p>内容等：教職員の労働環境改善と資質向上</p> <p>① 働き方改革の推進</p> <p>教職員の勤務時間の実態把握を継続的に行うとともに、管理職研修会や学校訪問を通して働き方改革の推進に向けた指導・助言を実施し、心身の健康保持と業務改善意識の向上を図った。また、定時退校日や部活動休養日、年次有給休暇の取得促進等の取組の定着を進めるとともに、校務支援システムやICTの活用、配布文書の削減により業務の効率化を図り、教職員が働きやすい環境整備を推進した。</p> <p>② 教職員の指導力の向上</p> <p>管理職から臨時的任用教職員まで、職務や経験年数に応じた体系的な研修を実施するとともに、今日的教育課題やICT活用に関する研修の充実を図った。総合学校訪問及び教科指導を主とする総合学校訪問、新任校長校学校訪問、定例学校訪問を通して教育課題等の把握に努め、学校の実態に応じた指導助言を行うことで、教職員の資質向上と円滑な学校経営、授業改善の推進を図った。</p> <p>③ 地域から信頼される学校づくり</p> <p>服務規律に関する通知の発出や校長会・教頭会を通じた周知徹底を図るとともに、管理職研修会において不祥事防止やコンプライアンスに関する指導を実施した。また、服務規律強化月間の取組状況を把握し、各学校における服務規律の確立を推進した。さらに、人事評価制度に基づく面談等を通して相談しやすい職場環境づくりを進め、心理的安全性の高い職場づくりの推進を図った。加えて、学校評価を通じて地域や保護者の意見等を集約し、その内容について学校評議員等と協議を行うなど、対話を通して学校運営の改善及び充実を図った。</p> <p style="text-align: right;">【学校教育課】</p> |                        |                  |                       |
|                           |                          | 指標の内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | R 5 基準値                | R11目標値           | R 7 実績                |
|                           |                          | 超過勤務が月45時間を超える教職員の割合                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | 小学校 10.7%<br>中学校 25.1% | 小学校、中学校<br>ともに0% | 小学校 6.1%<br>中学校 25.4% |
|                           |                          | 年2回以上、各種学校訪問指導の実施率                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  | 100%                   | 100%を維持          | 100%                  |
|                           |                          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |                        |                  |                       |
|                           | (2)<br>家庭環境に応じた教育支援体制の推進 | <p>時 期：通年</p> <p>内容等：要保護・準要保護児童生徒援助費、特別支援学級就学奨励費及び遠距離通学補助金の支給並びに奨学資金の貸付</p> <p>① 就学支援の充実</p> <p>経済的に就学が困難な要保護・準要保護児童生徒や教育に特別な支援を必要とする児童生徒の保護者に対し学用品費等を助成し、就学への負担軽減と円滑な義務教育の実施を行った。</p> <p>② 遠距離通学支援の充実</p> <p>遠距離通学の児童生徒及び通級指導教室等に通級する児童生徒の保護者に対し通学費を補助することで、通学に係る経済的負担軽減を図った。</p> <p>また、令和7年度末をもって閉校となる根獅子小学校の児童に対する通学支援のためスクールバスを購入し、次年度からの当該児童の安全・安心な登下校に備えることができた。</p> <p>③ 奨学制度の充実</p> <p>保護者又は本人が市内に住所を有し、品行方正、成績優秀であるにもかかわらず経済的理由により修学が困難な者に対し、教育の機会均等を図り、将来、社会の発展に貢献できる人材の育成を目的として、市奨学資金貸付制度や募集案内の周知を行うため、市広報誌への掲載及び中学校、高等学校へポスター、チラシの配布を行った。また、奨学資金貸付基金運営委員会を2回開催し、新たに5人に対し奨学資金の貸付を行った。</p> <p>・新規貸与者：高校生2人、専修学校生2人、大学生1人</p> <p style="text-align: right;">【教育総務課】</p>                                                                                                                    |                        |                  |                       |
|                           |                          | 指標の内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | R 5 基準値                | R11目標値           | R 7 実績                |
|                           |                          | 奨学資金新規貸与者（累計）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 10人                    | 25人              | 5人                    |
|                           |                          |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |                        |                  |                       |

| 主要施策                      |                   | 取組（活動）内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |       |        |       |
|---------------------------|-------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|--------|-------|
| 3<br>子どもの豊かな学びを支える教育環境の充実 | (3) 安全・安心な学校施設の充実 | <p>時 期：通年<br/>内容等：学校施設・設備等の維持管理及び改修</p> <p>① 学校施設の安全性の確保<br/>児童生徒の学習・生活の場である学校施設について、より良い教育環境を維持するため、老朽化等に伴う施設・設備の修繕及び改修を行った。<br/>・LED化改修事業：平戸中、中野中、中部中、田平中<br/>・校舎改修事業：平戸小、中野小、度島小中<br/>・屋内運動場改修事業：度島小中<br/>また、危険改築と判断された生月小学校校舎及び生月中学校校舎について、改築に向けた地質調査及び基本設計を実施した。</p> <p>② 学校屋内トイレの衛生対策の推進<br/>安全で衛生的な教育環境の実現と災害時における避難場所としての重要な役割として、校舎及び屋内運動場の和式トイレを洋式トイレに改修した。<br/>・整備校：平戸小19基、度島小中16基、野子小5基、大島小5基</p> <p>③ 異常高温による暑さ対策<br/>近年における夏季の異常高温や長期化に伴う熱中症の発症リスクを軽減し、児童生徒の健康の保持と学習能力の向上を図るため、使用頻度が特に高い特別教室（図書室、理科室及び音楽室）について、令和8年度から令和11年度までの空調設置計画を策定した。</p> <p style="text-align: right;">【教育総務課】</p> |       |        |       |
|                           |                   | 指標の内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | R5基準値 | R11目標値 | R7実績  |
|                           |                   | 学校施設屋内トイレの洋式化率                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          | 50.5% | 90%    | 61.1% |
|                           |                   | 図書室、理科室及び音楽室への空調設置率                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | 19.2% | 90%    | 19.2% |

表5 重点目標Ⅱ 生涯まなび、活躍できる地域づくりの推進

○学びをふるさと「ひらど」のまちづくりに活かす活動を推進します

| 主要施策         |                       | 取組（活動）内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |       |        |      |
|--------------|-----------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|--------|------|
| 1<br>学びの場の充実 | いつでもどこでも学ぶことができる環境づくり | <p>時 期：通年<br/>内容等：市民の学習活動がまちづくり活動へと発展していくための「学び」に関する情報発信や機会の提供</p> <p>① 生涯学習の普及啓発活動の推進</p> <p>学びに関する情報を広く発信するため、生涯学習だより「まなぶ君」を発行し、市全体に関する学びの情報を発信した。また、各公民館及び図書館においては、毎月広報紙を各世帯へ配布することで、地域ごとの詳しい情報を伝えた。このほかSNSやホームページ等を活用し、イベントの周知やその様子を発信した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生涯学習だより「まなぶ君」 年4回（5・8・11・2月）発行 全世帯配布</li> <li>・各公民館、図書館だより 毎月発行 全世帯配布</li> <li>・SNS「まなぶ君」 160回（フォロワー数約 600人）</li> <li>・SNS「海の見える図書館」 127回（フォロワー数約1,000人）</li> </ul> <p>② オンラインを活用した公民館講座やまちづくり出前講座などの充実</p> <p>公民館利用者が知りたい情報をインターネットから学ぶことができるよう、公民館利用団体にWi-Fi環境を提供し、オンラインを活用した公民館講座を開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・オンライン活用実績<br/>公民館講座13回、公民館利用団体11回、地域イベント1回、健康ほけん課主催講演会ライブ配信1回</li> <li>・生涯学習まちづくり出前講座（市民編）62講座 延べ162回 2,369人</li> <li>・生涯学習まちづくり出前講座（行政編）69講座 延べ507回 13,690人</li> <li>・公民館主催講座 72講座 延べ243回 4,280人</li> </ul> <p>③ 図書館サービスの充実</p> <p>平戸図書館開館10周年記念事業として、年間を通して各種イベントを多数実施した。また、図書館サービスを充実させるため、市内の図書館・図書室及び県立図書館等との連携や相互貸借により利用者の利便性向上に努めたものの、ライフスタイルや情報取得手段の多様化などを背景に、利用者数は前年度比3.6%減少した。</p> <p>一方、図書資料密度（市民一人当たりの貸出数）は7.4冊であり、県内でも高い水準を維持している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館・図書室利用者数 126,157人（△4,675人）<br/>（平戸103,381人、永田14,347人、公民館図書室 8,429人）</li> <li>・貸出冊数 204,379件（平戸140,567件、永田46,374件、公民館図書室17,438件）</li> <li>・予約件数 5,667件（平戸 2,126件、永田 925件、公民館図書室 1,162件、オンライン 1,454件）</li> <li>・相互貸借統計数 1,130件（県立図書館787件、県立以外の図書館等343件）</li> <li>・書籍等資料購入数 8,846冊（蔵書冊数 266,084冊）</li> </ul> <p style="text-align: right;">【生涯学習課】</p> |       |        |      |
|              |                       | 指標の内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | R5基準値 | R11目標値 | R7実績 |
|              |                       | 生涯学習まちづくり出前講座（市民編）開催数                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | 68回   | 75回    | 162回 |
|              |                       | 公民館主催講座数                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | 58講座  | 70講座   | 76講座 |
|              |                       | 図書資料密度（人口1人当たり貸出冊数）                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 7.4冊  | 8.0冊   | 7.4冊 |

| 主要施策                                 |                                                                                                         | 取組（活動）内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |         |        |        |
|--------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------|--------|--------|
| 1<br>学<br>び<br>の<br>場<br>の<br>充<br>実 | (2)<br>学<br>び<br>の<br>成<br>果<br>を<br>活<br>か<br>す<br>こ<br>と<br>が<br>で<br>き<br>る<br>人<br>材<br>の<br>育<br>成 | 時 期：通年<br>内容等：これからの地域を担う人材の発掘及びその能力や技術を発揮できる機会の提供<br>① 地域を担うリーダーの育成<br>地域コミュニティを活性化させるため、学ぶ仲間同士で学習活動を進めて行く機会として、「ひらど市民大学」の開催や、市民が主体となって開催する「平戸市民生涯学習講演会」の周知・募集など、まちづくりを進める人材育成に努めた。<br>・ひらど市民大学 5回 受講（聴講）者延べ267人<br>内容：歴史・政治、栄養・食生活、民俗・歴史、震災体験、脳科学<br>講師：市民、民間事業代表者、団体会長、県立大学教授、市長（学長）など<br>・平戸市民生涯学習講演会 1回 中部地区PTA連絡協議会 来場者約180人<br>表題：「学力、運動能力を伸ばす睡眠法と生活リズム健康法」<br>～よい眠りは、脳と心の栄養～<br>② 生涯学習に関する相談体制の充実<br>市民に学びの場を提供できるよう、担当者のスキルアップのための研修会受講や、生涯学習に関する全庁的な横連携を推進するための職員研修を行い、サポート体制の充実に努めた。<br>・「生涯学習」に関する職員研修会 116人<br>表題：つながりで目指す持続可能な地域づくり ～社会教育の視点から～<br>・スキルアップ等研修受講職員 延べ6人 |         |        |        |
|                                      |                                                                                                         | 【生涯学習課】                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |         |        |        |
|                                      |                                                                                                         | 指標の内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | R 5 基準値 | R11目標値 | R 7 実績 |
|                                      |                                                                                                         | ひらど市民大学累計入学者数                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       | 86人     | 110人   | 103人   |
|                                      |                                                                                                         | 平戸市民生涯学習講演会の委託開催数                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | 3回      | 3回     | 1回     |
|                                      | (3)<br>人<br>権<br>教<br>育<br>の<br>推<br>進                                                                  | 時 期：通年<br>内容等：複雑化・多様化する人権問題についての理解、意識を高めるための人権教育の実施<br>① 人権教育研究大会の推進<br>人権問題への理解と人権意識の向上のため、北松地区人権教育研究協議会との共催により、テーマに沿った研究大会を開催し、人権について知識を深めるとともに、人権擁護委員に同行し、人権週間に合わせた啓発活動を実施した。<br>・第39回平戸・松浦地区人権教育研究大会 50人<br>表題：明日は、いい日になる。<br>：私が学校に行かない選択をしたとき ～不登校経験者と母の話～<br>・街頭啓発<br>市内事業所訪問および車両巡回広報<br>② 人権教育講座の開催<br>日常生活においても人権感覚を持って生活できるよう、北松地区人権教育研究協議会などの協力を得ながら地域での人権教育講座や講演会を開催した。<br>・第43回人権教育講演会 63人<br>表題：インターネットと人権・A I時代のメディアとのつきあいのかた                                                                                                                                       |         |        |        |
|                                      |                                                                                                         | 【生涯学習課】                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |         |        |        |
|                                      |                                                                                                         | 指標の内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | R 5 基準値 | R11目標値 | R 7 実績 |
|                                      |                                                                                                         | 人権教育に関する研究大会・講演会の参加者数                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | 93人     | 120人   | 50人    |
|                                      |                                                                                                         | 人権教育講座の参加者数                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | 93人(R2) | 120人   | 63人    |

| 主要施策                |                      | 取組（活動）内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |         |        |        |
|---------------------|----------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------|--------|--------|
| 2<br>ひらどっ子まんなか社会の推進 | (1)<br>ひらどっ子の健全な成長支援 | <p>時 期：通年</p> <p>内容等：子どもたちに対し、多様な人々とお互いの考えや感情、価値観を伝える意思疎通や情報伝達を行う機会の提供</p> <p>① 自然体験活動などの推進</p> <p>青少年の健全育成のため、ふるさとの自然をテーマに様々な野外体験を通じた好奇心や行動力を養う機会を提供することで、子どもたちによる地域間交流の推進に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・少年自然体験交流事業 参加者21人（5年生6人、6年生15人）<br/>（海ごみ拾い、自然遊歩道ウォーク、屋外シアター、キッチンカー調理、新聞づくり）</li> <li>・公民館事業 参加者48人<br/>（昆虫自然園見学、安満岳散策、ホテル観察会、釜田川と遊ぶ など）</li> </ul> <p>② 地域子ども教室の推進</p> <p>地域全体で将来を担う子どもたちを育成するため、住民等の参画や特色を活かし、スポーツや文化など様々な体験や交流活動を行う機会を提供することで、地域コミュニティの活性化に繋げた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公民館土曜学習（中部公民館） 47回 延べ530人</li> <li>・生っ子クラブ（生月小学校） 55回 延べ761人</li> <li>・中野地区ふれあい教室（中野ふれあい会館） 9回 延べ110人</li> <li>・子ども将棋教室（田平町中央公民館） 42回 延べ248人</li> </ul> <p style="text-align: right;">【生涯学習課】</p>                                                                                                            |         |        |        |
|                     |                      | 指標の内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | R 5 基準値 | R11目標値 | R 7 実績 |
|                     |                      | 自然体験活動参加児童・保護者の満足度                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      | —       | 70%    | 96.7%  |
|                     |                      | 地域子ども教室の開設数                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | 3 か所    | 5 か所   | 4 か所   |
|                     |                      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |         |        |        |
|                     | (2)<br>学校・家庭・地域の連携   | <p>時 期：通年</p> <p>内容等：学校や家庭、地域が子どもを理解し、関心を深め、未来を担う子どもたちを地域全体で育むための活動支援</p> <p>① 学校と地域による協働活動の普及推進</p> <p>子どもたちが自主性・生活力・協調性を身につけるため、地域における体験学習として通学合宿を実施し、集団生活の中で地域との関わりと人間関係の重要性を学ぶ機会を提供した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平戸小学校区 10.16～18（2泊3日）小学校5・6年生 24人</li> <li>・田助小学校区 6.26～28（2泊3日）小学校4～6年生 6人</li> <li>・中野小学校区 9.18～20（2泊3日）小学校5・6年生 7人</li> <li>・紐差小学校区 10.21～24（3泊4日）小学校5・6年生 16人</li> <li>・根獅子小学校区 11.5～7（2泊3日）小学校1～6年生 10人</li> </ul> <p>② ココロねっこ運動の推進</p> <p>ココロねっこ運動のスローガンである「子どもたちの心の根っこを育てるため、大人が変わろう、行動しよう」を推進するため、少年の主張大会の開催やSNSなどからの犯罪被害を未然に防ぐための研修会を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第20回平戸市少年の主張大会 小学生の部15人、中学生の部7人<br/>小学生の部 最優秀賞 中野小学校6年 宝亀 実和さん<br/>中学生の部 最優秀賞 中野中学校3年 森 彩杷さん</li> <li>・メディア安全指導員の派遣 12回 814人</li> <li>・学校メディア宣言 小学校9校 中学校8校</li> </ul> <p style="text-align: right;">【生涯学習課】</p> |         |        |        |
|                     |                      | 指標の内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | R 5 基準値 | R11目標値 | R 7 実績 |
|                     |                      | 通学合宿実施地域                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | 2 地域    | 5 地域   | 5 地域   |
|                     |                      | ココロねっこ推進員数                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | 0 人     | 14人    | 0 人    |
|                     |                      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |         |        |        |

| 主要施策                |               | 取組（活動）内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |        |         |       |
|---------------------|---------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|---------|-------|
| 2<br>ひらどっ子まんなか社会の推進 | (3) 家庭教育支援の強化 | <p>時 期：通年</p> <p>内容等：家庭における親子のコミュニケーションや教育力のスキルアップのため、県や学校などとの連携による家庭教育の支援</p> <p>① 「ながさきファミリープログラム」の開催<br/>子育て中の親同士が、テーマに沿って悩みや考え方を語り合い、ファシリテーターを通じて子育てについて楽しく学ぶ機会の周知・募集に努めた。<br/>・メディアのより良い使い方 2回 参加者44人</p> <p>② メディア安全指導員の充実<br/>メディアが子どもの心身の成長や発達・学力に大きく影響を及ぼすことから、県が実施する養成講座の受講について周知・募集に努めた。<br/>・メディア安全指導員の養成講座（全5回） 受講者1人</p> <p>③ 「家庭の日」の普及・啓発<br/>家族団らんの場を意識し、その良さを見直すきっかけづくりとして県が推進する毎月第3日曜日の「家庭の日」の普及・啓発に努めた。<br/>・市公式ラインやホームページによる啓発<br/>・「公民館だより」による啓発</p> <p style="text-align: right;">【生涯学習課】</p> |        |         |       |
|                     |               | 指標の内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | R5 基準値 | R11 目標値 | R7 実績 |
|                     |               | ながさきファミリープログラム累計開催数                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 3回     | 20回     | 2回    |
|                     |               | メディア安全指導員の養成                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | 1人     | 5人      | 1人    |
|                     |               |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |        |         |       |

| 主要施策                  |                        | 取組（活動）内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |         |        |        |
|-----------------------|------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------|--------|--------|
| 3<br>スポーツを通じた豊かな心身の育成 | (1)<br>生涯スポーツの推進       | <p>時 期：通年</p> <p>内容等：誰でも気軽に参加できる軽スポーツ講座や、健康増進のためのスポーツ教室などの充実</p> <p>① スポーツを通じた共生社会の推進</p> <p>性別、年齢、障がいの有無等に関係なく、生涯にわたってスポーツを楽しむことができる「市民1 スポーツ」を推進するため、誰でも気軽に参加できる軽スポーツ講座等を開催した。</p> <p>○各種大会・イベント</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各地区健康まつり（北部、中部、南部）</li> <li>・公民館講座</li> <li>・公民館軽スポーツ大会、軽スポーツ教室</li> <li>・各種団体軽スポーツ大会</li> </ul> <p>○軽スポーツ競技</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ボッチャ ・モルック ・グランドゴルフ ・ユニカール ・ピックルボール</li> <li>・ソフトバレーボール ・ウォーキング など</li> </ul> <p>② スポーツを通じた健康増進</p> <p>運動機能の維持・増進のため、高齢者が参加できるスポーツ教室を開催し、健康スポーツの普及やスポーツに参加できる機会の提供に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グラウンドゴルフ 4回</li> <li>・ボッチャ 7回</li> <li>・モルック 1回</li> <li>・ゲートボール 1回</li> <li>・軽体操教室 24回</li> <li>・ウォーキング 1回</li> </ul>                            |         |        |        |
|                       |                        | 【生涯学習課】                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |         |        |        |
|                       |                        | 指標の内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | R 5 基準値 | R11目標値 | R 7 実績 |
|                       |                        | 各種大会やイベントでの軽スポーツの参加者数                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | 2,070人  | 3,000人 | 2,247人 |
|                       |                        | 高齢者が参加できるスポーツ教室の開催数                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           | 41回     | 60回    | 38回    |
|                       | (2)<br>ひらどっ子のスポーツ機会の充実 | <p>時 期：通年</p> <p>内容等：幼児を対象としたスポーツ教室の開催や少年スポーツ団体への運営費等の支援、中学校部活動の地域展開における支援体制の整備</p> <p>① 幼児期における運動・スポーツ活動の推進</p> <p>幼児期から体を動かすことの楽しさや喜びを実感し、体力や運動能力を高めるため、チャレンジスポーツ巡回教室を実施し、スポーツにつなげていく機会の充実を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・サッカー教室 2回（3園）</li> <li>・陸上教室 4回（4園）</li> <li>・ダンス教室 4回（6園）</li> <li>・幼児ヨガ教室 3回（3園）</li> </ul> <p>② 少年スポーツの充実</p> <p>少年スポーツ団体の競技力向上や青少年の健全育成を図るため、個人・団体による各種大会への参加経費支援や運営費助成を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・少年スポーツ団体運営費助成 24団体</li> <li>・スポーツ推進事業補助金（競技大会事業：九州大会以上出場補助）159人（監督等含む）</li> </ul> <p>③ 持続可能な地域スポーツクラブの育成</p> <p>「部活動改革及び地域クラブ活動の推進等に関する総合的なガイドライン」に基づき、国の認定要件を参考とした新たな地域クラブ認定制度を整備するとともに、認定地域クラブ及び参加者への支援制度を創設した。また、部活動地域展開に関する説明会の開催や各種研修会、保護者会、広報ひらど、市ホームページ等を活用した周知を行い、円滑な制度移行に向けた理解促進に努めた。</p> |         |        |        |
|                       |                        | 【生涯学習課・学校教育課】                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |         |        |        |
|                       |                        | 指標の内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | R 5 基準値 | R11目標値 | R 7 実績 |
|                       |                        | 幼児向けスポーツプログラムの開催数                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             | 5回      | 10回    | 13回    |
|                       |                        | 部活動から移行した地域スポーツクラブの団体数                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | 1団体     | 13団体   | 6団体    |

| 主要施策                  |               | 取組（活動）内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |        |        |        |
|-----------------------|---------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------|--------|--------|
| 3<br>スポーツを通じた豊かな心身の育成 | (3) 競技スポーツの振興 | <p>時 期：通年</p> <p>内容等：指導技術を向上させるための指導者講習会の開催、スポーツ推進のための施設・設備の充実</p> <p>① 指導者の資質向上<br/>           少年スポーツの指導者等を育成するため、年2回の研修会を開催した。<br/>           ・第1回<br/>             6.27 「セーフガーディング」 参加者 51人<br/>           ・第2回<br/>             11.17 「コーディネーショントレーニングの基礎理論と実技」 参加者 17人</p> <p>② スポーツ活動を支える環境の充実<br/>           スポーツ活動の拠点となる社会体育施設について、施設の老朽化が進む中、ライフカントリ多目的グラウンド外周舗装を改修するなど、不良箇所等について随時修繕を行い、利用者の安全性および利便性の向上を図った。<br/>           また、南部地区のスポーツ拠点施設である南部市民屋内運動場については、施設の充実を図るため建て替えを行い、質の高いサービスを提供する環境を整えた。</p> <p>③ 企業等との連携強化<br/>           県内のプロスポーツクラブであるV・ファーレン長崎や長崎ヴェルカと連携し、プロスポーツの競技に触れるとともに、親子の時間を共有することを目的に、ホームゲームでの親子無料観戦を実施した。<br/>           また、小学生のスポーツに対する関心を高めるとともに、体を動かすことの楽しさに触れ、スポーツを行う機会創出を目的に「V・DREAM」（サッカー・バスケット教室）を実施した。<br/>           ・V・ファーレン長崎親子無料観戦 大人29人 子ども39人<br/>           ・長崎ヴェルカ親子無料観戦 大人42人 子ども55人<br/>           ・V・DREAM（サッカー） 40人<br/>           ・V・DREAM（バスケット） 15人</p> <p style="text-align: right;">【生涯学習課】</p> |        |        |        |
|                       |               | 指標の内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | R5基準値  | R11目標値 | R7実績   |
|                       |               | 指導者等の研修会の延べ参加者数                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | 60人    | 100人   | 68人    |
|                       |               | スポーツ施設の利用者数                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  | 10.7万人 | 12万人   | 12.1万人 |
|                       |               |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |        |        |        |

表6 重点目標Ⅲ 平戸文化の保存・活用・継承

○豊富な地域資源を活用し未来へ輝く「平戸文化」を推進します

| 主要施策        |                             | 取組（活動）内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |         |        |        |
|-------------|-----------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------|--------|--------|
| 1<br>平戸学の充実 | (1)<br>歴史文化・埋蔵文化財などの調査研究、保全 | <p>時 期：通年<br/>内容等：文化財の調査・研究、評価・顕彰の促進</p> <p>① 学術研究と成果の活用<br/>文化財の調査・研究等を行い、歴史・文化・自然を活かした魅力発信に取り組んだ。<br/>・埋蔵文化財包蔵地2遺跡（小手田遺跡、伝三浦按針墓地遺跡）の発掘調査を実施し、報告書を作成した。<br/>・博物館島の館で、5回の企画展（うち1回は令和7年度に継続）を実施し、研究成果を年間を通して30回ホームページ（「生月学講座」）に掲載するとともに、令和8年3月には館報を制作し報告を行った。</p> <p>② 展示活動<br/>令和6年度出土遺物の整理を行い、田平支所で展示を行った。</p> <p>③ 文化財の顕彰、保全<br/>現在、国指定・選定・選択17件、県指定65件、市指定99件、国登録30件、市認定9件の文化財を指定している。また、令和7年度に県指定文化財候補に推薦した「館浦須古踊行事」が県指定無形民俗文化財（11月5日）となった。</p> <p style="text-align: right;">【文化交流課】</p> |         |        |        |
|             |                             | 指標の内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | R 5 基準値 | R11目標値 | R 7 実績 |
|             |                             | 指定文化財の総数                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      | 217件    | 223件   | 220件   |
|             |                             |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |         |        |        |
|             | (2)<br>自然・歴史・伝統文化などの周知、継承   | <p>時 期：通年<br/>内容等：文化財の周知・啓発、情報発信、活用</p> <p>① 文化遺産保全活用ポータルサイトの活用<br/>平戸の宝マップを基に地域資源や固有の歴史を紹介する映像を中学校区ごとに計8本制作し、文化遺産保全活用ポータルサイト及びYouTubeへ掲載を行った。</p> <p>② 情報発信の推進<br/>地域資源の普及啓発のため、平戸学Instagramへの投稿を26件行った。</p> <p>③ 伝統文化の継承<br/>継承などの課題共有や解決のための協議をジャンガラの代表者会議で1回、平戸市須古踊り振興会で5回それぞれ行った。</p> <p style="text-align: right;">【文化交流課】</p>                                                                                                                                                          |         |        |        |
|             |                             | 指標の内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | R 5 基準値 | R11目標値 | R 7 実績 |
|             |                             | 平戸学文化遺産保全ポータルサイトのコンテンツの数                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      | 9 件     | 12件    | 10件    |
|             |                             | 平戸学のフォロワー数                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 556人    | 800人   | 643人   |

| 主要施策                    |                                                                 | 取組（活動）内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |         |        |        |
|-------------------------|-----------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------|--------|--------|
| 1<br>平戸学<br>の<br>充<br>実 | (3)<br>地<br>域<br>住<br>民<br>参<br>加<br>型<br>学<br>習<br>の<br>充<br>実 | <p>時 期：通年</p> <p>内容等：定期講座や出前講座の拡充による「平戸学」の推進</p> <p>① 市内学校との連携による講座等の開催</p> <p>児童生徒がふるさとへの興味関心を深め、愛郷心を育むため、市内の学校で地域の歴史や文化、産業、自然などを紹介する講座を開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生月町博物館、島の館における小中高生等協力事業<br/>見学8回 125人、出前講座4回 69人</li> <li>・大島中学校総合学習「郷土の歴史」に関する講座<br/>1回（1年生）7人</li> <li>・旧里田原歴史民俗資料館における小中学生の郷土学習（見学、出前講座、研修）<br/>12回 327人</li> </ul> <p>② 「平戸学」講座の拡充</p> <p>本市の歴史や文化、産業、自然などに関心を高め、理解を深めるため、各公民館と連携した講座や歴史散策を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・北部公民館と連携し歴史講座へ講師として文化交流課職員5人の派遣を行い、本市の歴史の普及啓発を図った。（計10回 参加者数197人）</li> <li>・小学生向けに安満岳の歴史散策を目的として登山体験を実施した。（参加者数12人）</li> </ul> <p style="text-align: right;">【文化交流課】</p> |         |        |        |
|                         |                                                                 | 指標の内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | R 5 基準値 | R11目標値 | R 7 実績 |
|                         |                                                                 | 市内学校での講座数                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | 16回     | 20回    | 25回    |
|                         |                                                                 | 平戸学講座の受講者数                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           | 279人    | 300人   | 197人   |

| 主要施策                |                      | 取組（活動）内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |         |        |        |
|---------------------|----------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------|--------|--------|
| 2<br>ひらど遺産の保存・保全、活用 | (1)<br>文化財の保存・保全、活用  | <p>時 期：通年</p> <p>内容等：無形民俗文化財の保存・継承、有形文化財の維持管理・修理等への支援</p> <p>① 保存・保全</p> <p>地域資源の保存・保全のため、ジャンガラや須古踊りなどの継承団体や地域住民と協議し、情報共有を図り、文化財等の維持に努めた。また、来訪者を受け入れることにより、継承団体の活動に関するモチベーションを向上させることができた。</p> <p>○有形文化財及び記念物の維持管理</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・指定文化財の補修・修理補助・・・国指定「偕楽園」風月軒修理</li> <li>・県指定天然記念物「海寺跡のハクモクレン」・・・樹勢回復のため樹木医による診断及び治療</li> <li>・県指定史跡「鯨組主益富家居宅跡」・・・床・壁等修繕（間接補助）</li> <li>・県指定史跡「鯨組主益富家居宅跡」・・・門扉等修繕（間接補助）</li> <li>・市指定文化財「光明寺（経堂・鐘堂・山門）」・・・消防設備修繕（間接補助）</li> </ul> <p>○民俗文化財の保存・継承、維持管理</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・指定無形民俗文化財の保存団体運営補助・・・保存会への補助 12件</li> <li>・指定文化財の維持・管理補助・・・田助ハイヤ節、生月勇魚捕唄の用具の修繕</li> </ul> <p>② 情報発信・教育</p> <p>地域資源の価値や魅力を理解してもらうため、平戸学ホームページの新規コンテンツ作成、SNSによる情報発信を行った。</p> <p>③ 整備・活用・受入</p> <p>田平天主堂に教会守（1人体制）を配置し、増加する来訪者に対して見学マナーの伝達を行うなど、秩序ある公開を推進した。</p> <p>④ 調査研究</p> <p>県立大学佐世保校と連携事業を実施し、フィールドワークやイベントを企画するための事前調査アンケートを春日集落の住民に行った。また、新規来訪者・リピーターを確保するために、学祭で棚田米のおにぎりの販売やイベントの周知を行った。地元住民に対して報告会を実施し、アンケート調査やイベント実施の検証等を通して課題解決に向けたアイディアの提案を行った。</p> <p style="text-align: right;">【文化交流課】</p> |         |        |        |
|                     |                      | 指標の内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | R 5 基準値 | R11目標値 | R 7 実績 |
|                     |                      | 平戸市文化財保存活用地域計画に記されるアクションプランの着手率                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | 47.5%   | 60%    | 50.0%  |
|                     | (2)<br>世界遺産構成資産の活用拡充 | <p>時 期：通年</p> <p>内容等：世界遺産の保全・活用を図るための管理体制の整備、事業の推進</p> <p>① 普及啓発事業の実施</p> <p>世界遺産登録普及啓発のため、イベント等を実施し集落等の魅力を発信した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・構成資産地域合同特産品販売会in県庁跡地（10/7、8）</li> <li>・世界遺産イルミネーション（11/1～30） 674人</li> <li>・長崎の「世界遺産見聞録」inひらど（11/15） 31人</li> <li>・駐日ローマ法王庁大使館を通じローマ法王へ棚田米を献上（1/20）</li> </ul> <p>② 「春日集落案内所かたりな」の活用促進</p> <p>春日集落来訪者数は14,347人で、前年度の14,222人から125人の増加（前年度比較 101%）であった。県立大学との共同事業や各種イベントを通じ普及啓発事業を実施した。加えて、県と連携し、世界遺産をめぐりながら清掃活動を行うクリーンウォークイベントや長崎の「世界遺産の見聞録」を実施し、地元住民から来訪者に向けて棚田米のふるまいを行うなど交流促進を図った。</p> <p>また、指定管理者とも協力し、住民との交流や来訪者へのおもてなしを強化し、適切な施設運営と構成資産の保全活用に取り組んだ。</p> <p>③ 春日集落内の案内体制の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市内のガイド協会等と連携し、春日集落の観光案内ガイドの利用体制を整備した。</li> </ul> <p style="padding-left: 40px;">ガイド利用数 平戸観光ウェルカムガイド : 25件、266人<br/>生月ボランティアガイド協会 : 10件、186人</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・Instagramで「春日集落案内所かたりな」の情報発信を行った。</li> </ul> <p style="padding-left: 40px;">Instagram投稿 1 件</p> <p style="text-align: right;">【文化交流課】</p>                                               |         |        |        |
|                     |                      | 指標の内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   | R 5 基準値 | R11目標値 | R 7 実績 |
|                     |                      | 「春日集落案内所かたりな」における企画展の回数                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 3 回     | 3 回    | 1 回    |
|                     |                      | 世界遺産普及啓発のイベントの回数                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        | 3 回     | 4 回    | 4 回    |

| 主要施策                                           |                                  | 取組（活動）内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |       |        |      |
|------------------------------------------------|----------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------|--------|------|
| 2<br>ひらど<br>遺産の<br>保存・<br>保全、<br>活用<br>の推<br>進 | (3)<br>博物<br>館等<br>施設<br>の活<br>用 | <p>時 期：通年</p> <p>内容等：博物館・史料館等の施設整備と体験交流活動の充実</p> <p>① 企画展、展示内容のリニューアル</p> <p>博物館・史料館等において、企画展を開催した。島の館では、島の館の開館30周年と生月島で栄えた益富組捕鯨創業300周年を記念し、シンポジウム等記念事業を開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・博物館島の館企画展 <ul style="list-style-type: none"> <li>：「聖水とサンジュワン信仰」</li> <li>「たびら昆虫自然園『園外標本展』in島の館」</li> <li>「生月島の漁業の発展」</li> <li>「江戸時代に栄えた日本一の益富組捕鯨」</li> <li>「平戸の須古踊写真展」</li> </ul> </li> <li>・博物館島の館その他 <ul style="list-style-type: none"> <li>：季節の展示等 「正月飾り」「雛飾り」「五月節句」</li> <li>「精霊様飾り」</li> </ul> </li> <li>・平戸オランダ商館企画展 <ul style="list-style-type: none"> <li>：「旅路を行く-参勤交代と江戸参府」</li> <li>「オランダ伝統ゲーム体験展」</li> <li>「ヴィンセント・ライタス個展」</li> <li>「松浦史料博物館コレクション展」</li> <li>「田中かえ平戸に現る展」</li> </ul> </li> <li>・里田原遺跡出土遺物の展示：里田原資料館閉鎖後（令和元）実施している田平支所での出土遺物展示を年4回変更しながら実施した。</li> </ul> <p>② 体験交流と新たな文化活動の充実</p> <p>各施設の特性を活かした体験交流メニューを開催し、入館者の確保に取り組んだ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・博物館島の館 <ul style="list-style-type: none"> <li>GWたんけんクイズラリー 83人</li> <li>壱部オラショ公演 11人</li> <li>鯨玩具工作ワークショップ 16人</li> <li>夏休みたんけんクイズラリー 158人</li> <li>夏休み鯨玩具工作ワークショップ 30人</li> <li>世界遺産学習講座 22人</li> <li>鎮西流秋の茶会 52人</li> <li>鯨組主益富家居宅跡特別公開 150人</li> <li>島の館会館30年記念式典 60人</li> <li>益富組捕鯨創業300周年記念シンポジウム 200人</li> </ul> </li> <li>・平戸オランダ商館：第10回「シュレーン大会」 60人</li> <li>三浦按針を題材にした紙芝居公演 23人</li> <li>平戸フィールドワーク 37人</li> <li>指人形色付けワークショップ 51人</li> </ul> <p>③ 集客・接客の向上</p> <p>指定管理者と連携した説明案内の質の向上に取り組んだ。平戸オランダ商館が、大阪城における特別展示や、大阪・関西万博会場ギャラリーでの特別展示などを実施し、施設PR活動を行った。</p> <p>④ 情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・博物館島の館 <ul style="list-style-type: none"> <li>：ホームページ「生月学講座」12回</li> <li>館報・島の館だより500部制作 学校、図書館、関係団体等に配付。</li> </ul> </li> <li>・平戸オランダ商館：SNSを活用した広報・宣伝活用を継続し、個人観光客への情報を発信。企画展・イベント開催の際に、ポスター・チラシを市内施設や報道関係へ配付するなど、市民や近隣市町の住民、海外へ向けた施設PRに取り組んだ。</li> </ul> |       |        |      |
|                                                |                                  | 【文化交流課】                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |       |        |      |
|                                                |                                  | 指標の内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                | R5基準値 | R11目標値 | R7実績 |
|                                                |                                  | 展示リニューアル数                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            | 2施設   | 2施設    | 2施設  |
|                                                |                                  | 講座・体験学習メニュー数                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | 11件   | 15件    | 14件  |
|                                                |                                  | 企画展開催数                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               | 13回   | 15回    | 10回  |

| 主要施策           |                               | 取組（活動）内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |         |        |        |
|----------------|-------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------|--------|--------|
| 3<br>文化芸術活動の推進 | (1)<br>国民文化祭を契機に文化芸術に親しむ機会の充実 | <p>時 期：通年</p> <p>内容等：市内全域で文化芸術に親しむ機会の提供</p> <p>① 国民文化祭の開催で多様な文化芸術の周知<br/>ながさきピース文化祭2025に伴い、平戸市として様々な事業の開催支援を行った。</p> <p>開催事業名</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ひらど文化の祭典 開幕！！</li> <li>・ひらど「いろんなところで」芸術祭♪</li> <li>・ひらどで大茶会～武家茶道鎮信流～</li> <li>・国民文化祭版平戸神楽</li> <li>・オペラ「根獅子浜の不知火-おろくにんさま」</li> <li>・いけばな 昔と今と…そして未来</li> </ul> <p>② 学校公演の継続<br/>市内小学校において、県青少年劇場を継続的に開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県青少年劇場：「古典芸能：笑いの芸能～寄席～」出演：柳家禽太夫（噺家）ほか2人<br/>田平北小学校 292人<br/>田平南小学校 55人 計 347人</li> </ul> <p>③ 文化芸術鑑賞の機会の創出<br/>本市は、地理的にも優れた舞台芸術に接する機会が少ないため、「ひらんの風コンサート」を開催することにより、優れた文化芸術鑑賞の機会の提供に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・クリスマスコンサートin大佐志教会 58人</li> <li>・誓願寺コンサート 49人 計 107人</li> </ul> <p>国民文化祭の開催により、様々な事業を実施し、市民に文化芸術鑑賞の機会を創出した。</p> <p style="text-align: right;">【文化交流課】</p> |         |        |        |
|                |                               | 指標の内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | R 5 基準値 | R11目標値 | R 7 実績 |
|                |                               | 学校公演開催校数                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      | 3 校     | 5 校    | 2 校    |
|                |                               | 芸術鑑賞事業入場者数                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    | 481人    | 1,000人 | 454人   |
|                | (2)<br>文化芸術活動の支援拡大と活性化        | <p>時 期：通年</p> <p>内容等：市民、学校等の文化活動団体への支援と活性化</p> <p>① 文化芸術活動団体の支援<br/>市内文化協会4団体(平戸、生月、田平、大島)へ運営経費の補助を行うことにより、市民文化活動の活性化を促した。</p> <p>② 小中高校生文化活動の支援<br/>全国大会や九州大会に出場する際の補助を2人に行い、活動の活性化を図った。</p> <p>③ 学校関係文化活動団体への支援<br/>健全育成会など学校関係者で組織する文化活動団体に取り組む文化事業への補助を3団体に行い、学校区における文化活動の活性化を支援した。</p> <p>④ 国民文化祭を契機とした各団体間の協力の推進<br/>国文祭企画会議において、令和8年度に文化協会の協議会を立ち上げ、各団体がスムーズに連携を取り合える体制を構築することを確認した。</p> <p style="text-align: right;">【文化交流課】</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |         |        |        |
|                |                               | 指標の内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         | R 5 基準値 | R11目標値 | R 7 実績 |
|                |                               | 文化協会加盟団体数                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     | 86団体    | 90団体   | 77団体   |
|                |                               | 学校関係文化活動団体への支援件数                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              | 3 件     | 5 件    | 3 件    |

| 主要施策           |                         | 取組（活動）内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |         |        |        |
|----------------|-------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------|--------|--------|
| 3<br>文化芸術活動の推進 | (3)<br>文化芸術活動の成果発表機会の確保 | <p>時 期：9月～11月<br/>           内容等：市民文化活動の成果発表の場の提供と充実</p> <p>① 文化祭の開催支援<br/>           ながさきピース文化祭2025の平戸市事業の一環として、各地区の文化協会と協力し、日頃の文化活動の成果を発表する機会として「ひらど文化まつり！国文祭すぺしゃる」を開催し、地域文化の振興と活性化を行った。</p> <p>② 市美術展覧会の開催<br/>           市民の芸術活動の発表・展示の場の提供と芸術創作活動の普及・啓発を行うため、公募による芸術作品を募集し、平戸市文化センターにおいて市民芸術展覧会を開催した。<br/> <b>【作品点数】</b><br/>           画：235点、書：308点、写真：20点、工芸：269点、デザイン：10点、俳句：27点<br/>           短歌：18点、彫刻：3点</p> <p style="text-align: right;"><b>【文化交流課】</b></p> |         |        |        |
|                |                         | 指標の内容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      | R 5 基準値 | R11目標値 | R 7 実績 |
|                |                         | 市美術展覧会出品点数                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 | 668点    | 800点   | 890点   |

## 4 教育委員会の自己点検・評価報告書に対する所見

○校長経験者 田口 浩幸

### ① 2-(1) 教育委員会の活動について

毎月一回の定例会の開催や、学校訪問（紐差小学校・中野中学校）、新たにできた南部市民運動場の視察などを通して、本市の状況を実際に把握した上で教育行政がスムーズに行われるように活動されています。「(2) 会議の公開、保護者や地域住民への情報発信」については、その都度速やかに審議概要や議事録がホームページに掲載されており教育委員会の動向がわかりやすくなっています。ただ、ホームページの掲載場所については、わかりやすくする必要がありますと感じました。

### ② 2-(2) 教育委員会の管理執行事務について

本年度は、根獅子小学校の廃止、山田小学校と生月小学校の統合もあり、それに関わる様々なことが慎重審議されたことと思います。お世話でした。

### ③ 3 教育委員会事務局の執行事務について

#### 重点目標Ⅰ 平戸の豊かな未来を創造する人材の育成（学校教育）

##### ○多様性を尊重し協働する力、主体的に社会に参画する人材を育成します

- ・第4期平戸市教育振興基本計画からは、「成長の基礎となる資質・能力」「多様な教育的ニーズへの対応」「教育環境」と整理されており、子どもたちの基礎的な資質の育成に重きをおいていることが伺えました。
- ・基礎基本となる学力調査の結果については、令和6年度に比して県学力調査では令和7年度は中学校英語が県平均を上回り、市学力調査でも多くの学年で平均を上回ることができたことはたいへん喜ばしいことだと思います。教育委員会並びに学校現場の真摯な取組の成果だと感じます。
- ・多様な教育ニーズへの対応に関して、特に一人一人に応じた切れ目ない教育の推進については、平戸市教育委員会では以前からきめ細やかな特別支援教育と校種間連携に取り組まれています。児童生徒数は減少する中に個別に支援を要する児童生徒の増加に学校現場は対応に苦慮されていることと思います。教育委員会として、しっかり支えていただきたいと思います。

#### 重点目標Ⅱ 生涯まなび、活躍できる地域づくりの推進（社会教育）

##### ○学びをふるさと「ひらど」のまちづくりに活かす活動を推進します

- ・生涯学習まちづくり出前講座のR7実績が目標値を大きく上回っているのに驚きました。それはオンラインを活用したことが大きく寄与しているのかと想像しました。気軽に市民が参加できる環境づくりを引き続き進めていただきたいと思います。
- ・主要施策3(2)「ひらどっ子のスポーツ機会の充実」では、幼児期から中学校までを見据えた支援体制づくりについて、たいへん興味深く感じたところです。中学校の部活動のあり方が大きく変化している中に、幼児期からスポーツに触れさせる機会を多くしていくことは意義深いのではないかと思います。また、指標である「幼児向けスポーツプログラム開催数」もR7実績がすでに目標値を上回っていることも、今後に対して、大きな期待を持つことができるものと感じたところです。

#### 重点目標Ⅲ 平戸文化の保存・活用・継承（文化・文化財）

##### ○豊かな地域資源を活用し未来へ輝く「平戸文化」を推進します

主要施策1(3)「地域住民参加型学習の充実」で市内学校での講座数についてもR7実績が目標値を上回っています。これも、重点目標Ⅰ-1(2)「豊かな心を育むふるさと教育」との関わりが大きく関係しているのかと推察いたしました。人口減少・地域衰退を防ぐためには、ふるさと教育はたいへん重要です。今後とも教育委員会全体で連携して取り組んでいただきたいと思います。

### 【総括】

第3期平戸市教育振興基本計画の成果と課題をもとに、重点目標や主要施策とそれに基づく主な取り組みが適切に整理・統合され、令和7年度から新たに第4期平戸市教育振興計画が策定されそれに基づいて様々な活動が行われていることに敬意を表します。日に日に教育を取り巻く状況は厳しさをましておりますが、子どもたちが「持続可能な社会の創り手」になれるよう、「ふるさとに誇りをもち 未来を切り拓く人材の育成と 次世代につなげる地域文化の振興」に向け、本市教育がますます振興・発展することを祈念します。

**① 2-(1) 教育委員会の活動について**

○教育長を中心とする教育委員会の組織がしっかりされており、毎月の定例会等を通じて、本市教育行政の情報共有が図られ、課題等についての審議が熱心に行われていることを評価する。また研修会への参加、教育現場への訪問指導も積極的である。

**② 2-(2) 教育委員会の管理執行事務について**

○令和7年度は、小学校の統廃合など学校教育において大きな動きがあったが、無事に成し遂げることができた。61項目に及ぶ審議により教育環境が向上している。

**③ 3 教育委員会事務局の執行事務について**

**重点目標Ⅰ 平戸の豊かな未来を創造する人材の育成（学校教育）**

**○多様性を尊重し協働する力、主体的に社会に参画する人材を育成します**

○「確かな学力の育成」の項目では、全国及び県学力調査において徐々に成果が表れていることを評価したい。ただ学力の二極化が顕著となっている状況である。低位の児童生徒をどのような手立てを打って引き上げるか、特別支援教育支援員の配置を増やすなど人材の確保・育成に期待する。

○不登校児童生徒の増加は全国的な傾向であるが、本市においても、その状況が見られていることに危機感を抱いている。いじめの問題と合わせて、教育の果たすべき役割を今一度見直し、魅力ある学校・行きたい学校づくり、信頼できる仲間づくりを早急に実現していく取組を期待する。

**重点目標Ⅱ 生涯まなび、活躍できる地域づくりの推進（社会教育）**

**○学びをふるさと「ひらど」のまちづくりに活かす活動を推進します**

○平成19年の「生涯学習都市宣言」以来、本市は全市をあげての生涯学習に力を入れ、多くの市民がいろいろな場所で学び合える機会を作り出している。生涯学習まちづくり出前講座も順調に開催数を増やし、図書館の活用も向上している。

○一方で、「家庭の日」の浸透については、課題が見られている。毎月第3日曜日の「家庭の日」の普及・啓発とその実現・定着が望まれるところである。

○中学校部活動の地域展開及び地域定着を引き続き進めていただきたい。

**重点目標Ⅲ 平戸文化の保存・活用・継承（文化・文化財）**

**○豊かな地域資源を活用し未来へ輝く「平戸文化」を推進します**

○平戸市は有形・無形の文化財・遺跡の「宝庫」である。しかしながら市民がそのことを十分に知り得ているかは疑問である。大人向けに「平戸学」という講座があるように、児童生徒向けの「平戸学」についても一考の価値がある。

**【総括】**

○子どもたちが自分に自信をもち、未来に夢を描くためには、何より「教育の力」が必要である。また、平戸の子どもたちが、ふるさと平戸を好きになり、ふるさと平戸のために貢献したいという思いも「教育の力」によって生まれてくる。これからも諸課題に向き合い、誠心誠意対応し、市民と議論をかさね道を拓く教育委員会に期待する。